

木更津市
移住・定住に関する
アンケート調査
報告書

令和4年3月
木更津市

目次

I . 調査の概要	1
II . 調査の結果	2
III . 分析と考察	35

I. 調査の概要

1. 調査の目的

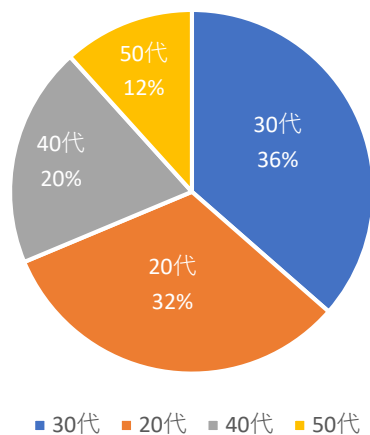
この調査は、木更津市総合計画第2次基本計画に位置づけている「移住・定住の推進」に基づき、移住者の動向を調査・分析を行うことにより、今後の施策展開に資することを目的とする。

2. 調査方法

- (1) 調査対象 令和2年度に東京23区及び、神奈川県より本市に転入した20代から50代までの500世帯
- (2) 抽出方法 住民基本台帳に基づく無作為抽出
- (3) 標本数 500
- (4) 有効回収数 214 (回収率 42.8%)
- (5) 調査方法 郵送配布、WEB回収
- (6) 調査期間 令和3年12月6日～12月31日
- (7) 調査実施機関 NPO法人木更CoN

3. 回答者年代

回答者年代



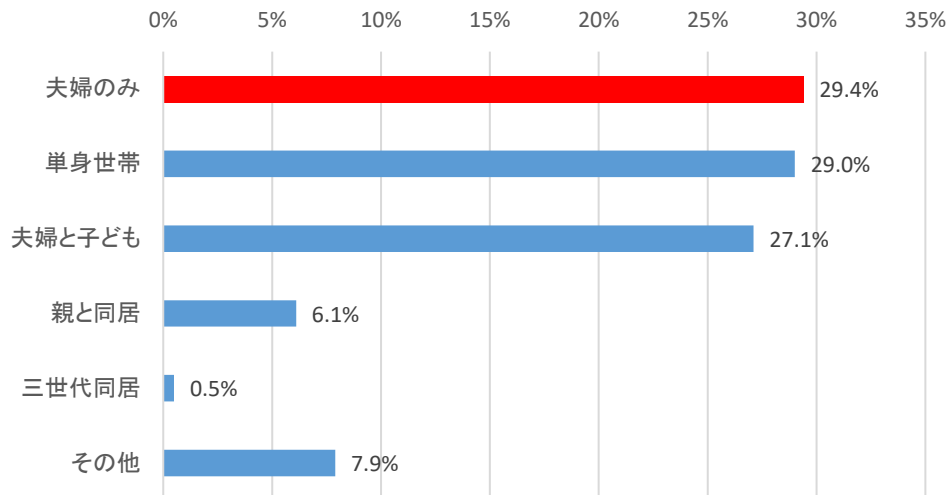
Ⅱ. 調査の結果

1. 結果（概要）

1. 家族構成は「夫婦のみ」が 29.4%と、最も多い回答となりました。
2. 世帯年収は「400～600 万円」が 28.5%と、最も多い回答となりました。
3. 移住スタイルは「I ターン」が 32.7%と、最も多い回答となりました。
4. 移住を考えたきっかけは「仕事の影響（創業、転職）」が 39.3%と、最も多い回答となりました。
5. 木更津を知ったのは「知り合いや親族が住んでいる」が 35.5%と、最も多い回答となりました。
6. 木更津を知ったテレビやサイト名は「不動産サイト」などの回答がありました。
7. 木更津への移住を検討した際に使用したツールは「友人の意見」が 34.1%と、最も多い回答となりました。
8. 木更津を選んだ理由は「首都圏からの交通の便がよい」が 50.9%と、最も多い回答となりました。
9. 近隣市ではなく木更津を選んだ理由は「アクアラインがあった」、「商業施設があった」、「出身地だから」、「実家があるから」、「都心へアクセス性」などの回答がありました。
10. 移住前の住まいは「賃貸」が 72.4%と、最も多い回答となりました。
11. 移住後の住まいは「賃貸」が 59.8%と、最も多い回答となりました。
12. 勤務形態は「通勤勤務」が 65.9%と、最も多い回答となりました。
13. 移住による転職は「いいえ」が 72.4%と、最も多い回答となりました。
14. 移住前の通勤時間は「30 分以内」が 42.5%と、最も多い回答となりました。
15. 移住後の通勤時間は「30 分以内」が 42.1%と、最も多い回答となりました。
16. 移住前の通勤手段は「公共交通機関」が 57.5%と、最も多い回答となりました。
17. 移住後の通勤手段は「自家用車」が 50.5%と、最も多い回答となりました。
18. 暮らした感想は「とてもよかった」が 36.0%と、最も多い回答となりました。
19. 住んで一番良かったことは「物価、家賃等が安い」が 58.9%と、最も多い回答となりました。
20. 住んで心配することは「交通の利便性が低い」が 55.6%と、最も多い回答となりました。
21. 移住前に市から欲しかった情報は「交通情報（路線バス等）」が 41.6%と、最も多い回答となりました。
22. 移住者を増やすためのアイデアは「市の PR」「子育て環境の改善」「駅前の活性化」などの回答がありました。

2. 結果（詳細）

問1：家族構成は？

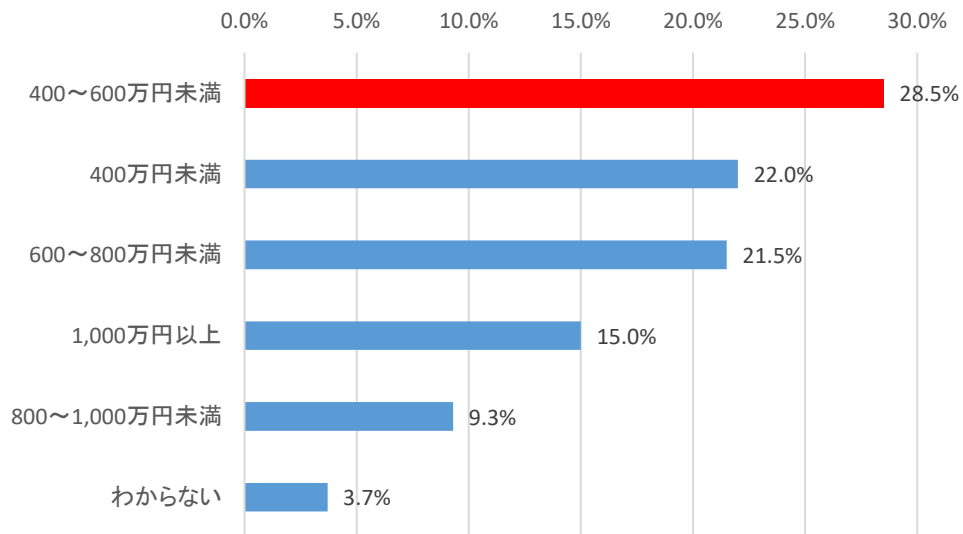


・「夫婦のみ」が29.4%と、最も多い回答となりました。

【その他】抜粋

・ 2世帯同居
・ 祖母と同居
・ 同居
・ 同棲
・ 夫婦と姉
・ 夫婦と子供二人でしたが、二人共独立
・ 母と子

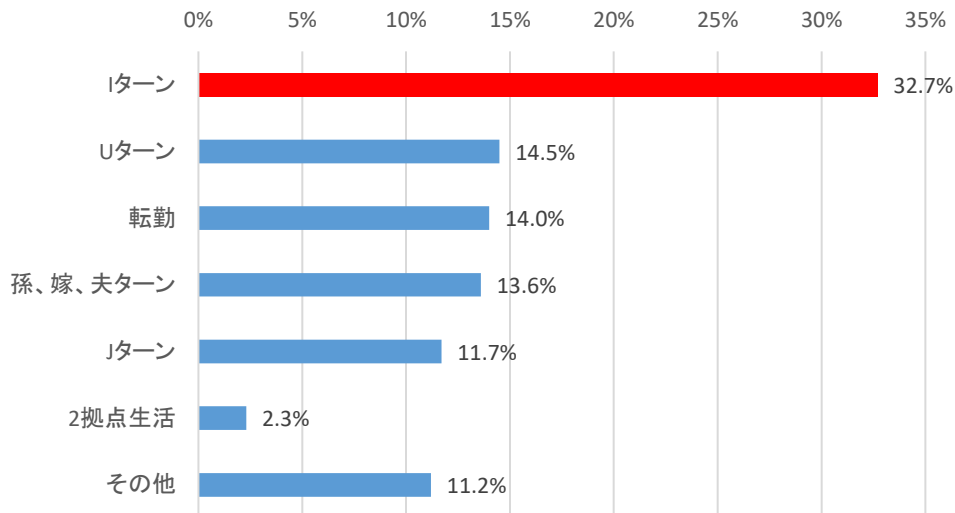
問2：あなたの世帯年収は？



・「400～600 万円」が 28.5%と、最も多い回答となりました。

問3：あなたの移住スタイルは？

Uターン	地方出身者が都会で生活後、出身地へ戻ること
Iターン	都会の出身者が地方へ移住すること
Jターン	地方出身者が都会で生活後、出身地近くの中規模な都市に移住すること
孫、嫁、夫ターン	祖父母、自身の妻・夫の出身地へ移住すること
2拠点生活	都心と地方など、2拠点で生活すること

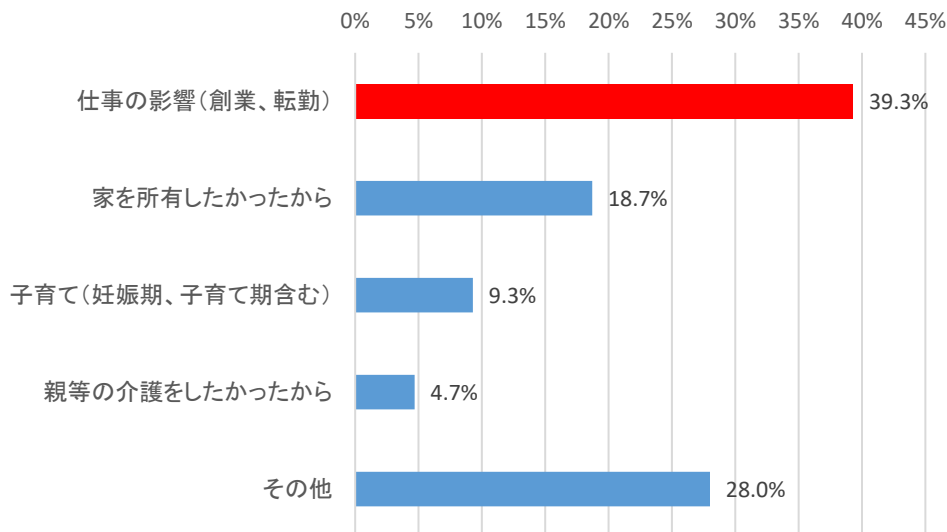


・「Iターン」が32.7%と、最も多い回答となりました。

【その他】抜粋

・ お互いの勤務地の中間地点のため
・ 秋田出身で大学で上京、その後東京でそのまま社会人を8年した後、コロナでテレワークが導入されたことをきっかけに移住しました。
・ 地方出身、首都圏の仕事を在宅勤務したい
・ 都内出身者と地方出身者の結婚による移住
・ 東北出身者が都会で生活後、地方へ引っ越し
・ 同棲を始めたため
・ 夫の仕事先へ嫁いできた
・ 妹家族の転勤のための居住地へ移住した

問4：移住を「考えた」キッカケは？

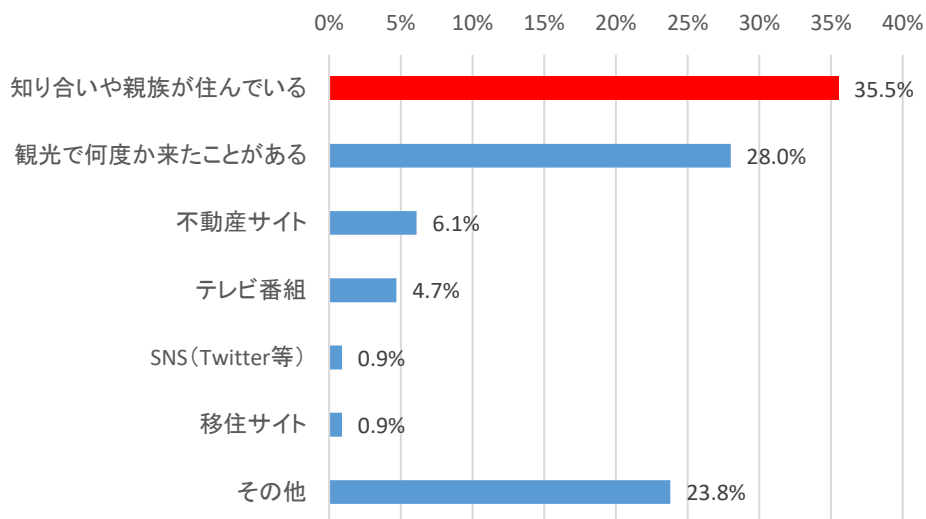


・「仕事の影響（創業、転勤）」が 39.3%と、最も多い回答となりました。

【その他】抜粋

・ コロナの影響
・ パートナーと暮らすため
・ リモート前提の働き方に変わった為
・ 家所有とプチ田舎暮らしをしたかった
・ 家賃などを安くして生活を安定させるため
・ 退職
・ 結婚
・ 子育て、親等の介護
・ 自然豊かな地で暮らしたかったか
・ 実家の整理の為
・ 趣味を楽しむため
・ 生活、趣味の変化に合わせて
・ 大きい家に住みたかった
・ 地元から少し離れて生活がしてみたかったから
・ 東京と比べて家賃が手頃
・ 仕事の影響

問5：木更津を知ったところは？



・「知り合いや親族が住んでいる」が35.5%と、最も多い回答となりました。

【その他】抜粋

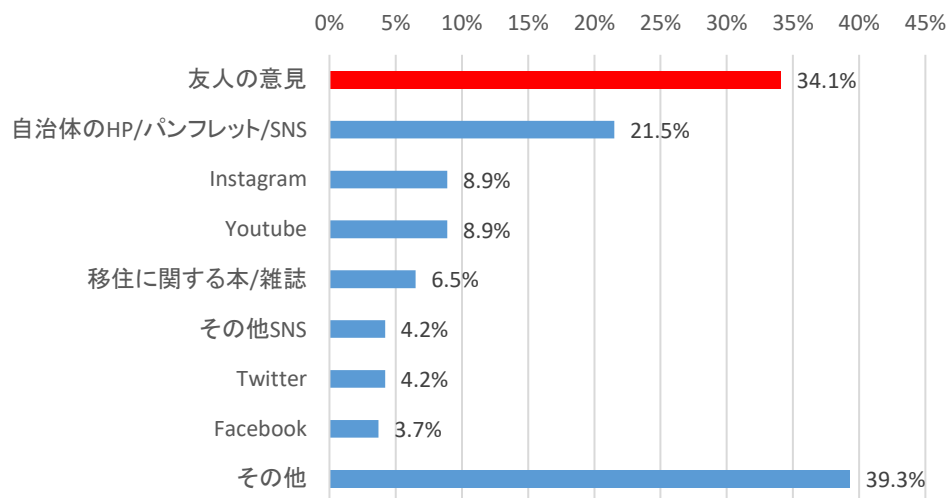
・ ドラマ木更津キャッツアイ
・ 嫁の地元
・ 勤務地だった
・ 高校が木更津
・ 仕事関係
・ 社内の方からの紹介
・ 車中心の生活ができる場所をインターネットで探した
・ 出身地、地元
・ 昔住んでいた
・ 祖父母の家があった。
・ 釣りやお風呂やドライブで週一は来ていた
・ 不動産サイト
・ 夫が住んでいた
・ 夫婦の仕事場の中間
・ 友人のオススメ

問 6:問 5 でお答えいただいたサイト名やテレビ番組をお書きください。

【回答】抜粋

・ a t h o m e
・ g o o g l e m a p
・ S U U M O
・ アド街天国
・ エイブル不動産
・ サラリーマン金太郎
・ ヒルナンデス
・ ホームズ
・ マザー牧場
・ ヤフー
・ るるぶ
・ 王様のブランチ
・ 昼飯旅
・ 木更津キャッツアイ
・ モヤモヤサマーズ
・ 木更津市の初めて知ったのは、昔のテレビドラマです。

問 7: 木更津への移住を検討する際に参考にしたツール等は？（複数回答可）

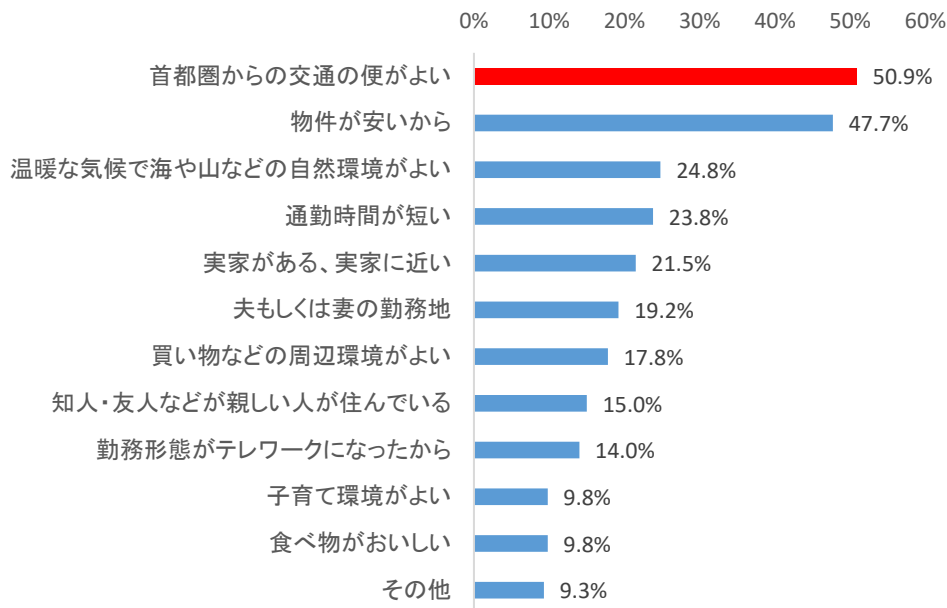


・「友人の意見」が34.1%と、最も多い回答となりました。

【その他】抜粋

・ g o o g l e m a p
・ インターネット
・ ネット検索
・ 移住者のブログ
・ 家族がいる為なので特になし
・ 最初から木更津と決めていた
・ 妻の意見
・ 自身で通い検討した
・ 就活サイトで仕事あるか確認した。
・ 住宅メーカーのホームページ
・ 新聞折込チラシ
・ 親、親戚の意見
・ 賃貸検索サイト
・ 不動産情報
・ 夫からの情報

問 8: 木更津を選んだ理由は？(複数回答可)



・「首都圏からの交通の便がよい」が 50.9%と、最も多い回答となりました。

【その他】抜粋

・ ゴルフ環境が良い
・ 海が近い
・ 勤務地の近く
・ 妻の実家がある
・ 仕事場の寮
・ 職場からの通勤圏で都市ガス物件があった
・ 神奈川、内房、南房、外房へのアクセスが良い
・ 親が希望した
・ 自然環境
・ 地元から近いから
・ 転勤

問 9: 近隣市（袖ヶ浦市、君津市、富津市）ではなく、木更津市を選んだ理由は？

【回答数】 214

・ 1 番開けてる地域だと思った
・ アウトレット、カインズ、コストコと商業施設が増え暮らしやすいと感じたからです。
・ アウトレットなど商業施設が有名なので あとアクアラインが繋がってる市なので
・ アクアライン、コストコ、アウトレットなどがあり知名度も高いため
・ アクアライン、金田 B T が近い
・ アクアラインがあり交通の便がよい
・ アクアラインから近いため。アウトレットやイオンなどがあるため。
・ アクアラインから近かったから
・ アクアラインから近く、また木更津という土地が以前『木更津キャッツアイ』というドラマで知っており、憧れがあったから。
・ アクアラインが近い
・ アクアラインが近いから
・ アクアラインが近いので便利だと思いました。
・ アクアラインが近く都心との出入りがし易く海や山が近く自然に触れ合える
・ アクアラインが至近だから
・ アクアラインが通っているところ 都心に出る交通の弁が 1 番良い 程よい田舎 職場（嫁）に近い
・ アクアラインですぐ地元に帰れるから
・ アクアラインでの通勤が便利 今後今以上に栄えると思ってる
・ アクアラインにすぐに乗れて、横浜、東京に行けるから。
・ アクアラインによる通勤圏内。買い物のしやすさ、商業施設が多かった。
・ アクアラインに近いため。 袖ヶ浦市も候補だった
・ アクアラインに近くて土地価格が手頃だった為。
・ アクアラインのアクセスの良さ！
・ アクアラインの利用に便利でアウトレットモールがあるから
・ アクアラインバスの始発
・ アクアラインへのアクセスが良い
・ アクアラインもあり、これ以上南下したくはなかったため。また勤務地が木更津であるため。
・ アクアラインも近く、首都圏への行き来も良いので。

・ アクアラインや高速近く
・ アクアラインや周辺の買い物施設、駅が近いこと 都内へのアクセスを考えると君津・富津は少し遠く、袖ヶ浦は買い物が不便そうだったので
・ アクアラインを使うことが多いから
・ アクアラインを使って通勤するのに金田インターを下りてすぐの立地が好都合で、木更津市を選びました。
・ アクアラインを使用した通勤だったため 現在はテレワーク業務に転職
・ アクアラインを通るバスがとても便利です。実家の神奈川へ一時間で行けるのは嬉しいです。
・ アクアライン開通の為、木更津が発展すると思い選びました。
・ アクアライン近くで土地が安いところで選んだ。
・ アクアライン降りてすぐな事と 整備されて地域が綺麗だった為。
・ アクセスが良いところ
・ ゴルフ場、木更津アウトレット、コストコが近くにある。高速バスで都内にすぐ行ける。
・ スーパーや飲食店が最寄りにあり施、好みの物件あり
・ すぐ近所が君津ですが 八幡台が気に入ったので そこが木更津でした
・ たまたま良い物件があったため
・ とてもいい街
・ パートナーが住んでいるため
・ バスターミナルが一番近いから
・ 以前は袖ヶ浦市にも住んでいたが、何かと買い物・娯楽は木更津に行く事が多かった。それに都内でも木更津の知名度は、非常に高く出身地を伝える時にも伝わりやすい。
・ 駅とバスターミナルの距離が近いから
・ 駅前のゴーストタウンをなんとかしてください。街全体の魅力が感じられません。
・ 横浜まで車で通勤しているおり、アクアラインが近い為
・ 横浜出身で両親、親族皆横浜、職場も横浜、アクアラインで30分で行けるのでストレスフリーだったため。
・ 嫁の実家が木更津なので近く土地勘があるのと、東京に通う際金田の便がいいので
・ 家族がいる為
・ 家族が住んでいる、土地がある為
・ 家賃 交通の便
・ 家賃が安い、通勤が楽。
・ 会社から指定された住居に住むことが決まっていたため、自分で選んだわけではあ

りません。
・ 会社が近い 袖ヶ浦の良さを知らなかった
・ 会社が木更津にあるから
・ 会社の社宅があった為
・ 希望物件が木更津市にあったため
・ 義実家があるということと、夫の職場があるということ。アクアラインを利用して、わたしの実家（静岡）や都内へ行きやすいから。実際に住んでみて、都会に近いのに、子育てしやすく、とても住みやすいと思った。
・ 勤務先が東京なので、通勤利便性が良かったため。
・ 勤務先が木更津市にあるから。
・ 勤務先に近い
・ 勤務地が都内で近いからです
・ 勤務地だったから
・ 勤務地である東京へのアクセスが良い為
・ 近隣市を含めて物件を探し、最も納得いく物件が木更津だったため（良い物件があったら近隣市に行っていたと思う）
・ 金田の雰囲気が入ったので。
・ 金田バスターミナルから都内への交通の番が良く、家付近の生活環境がよい。（スーパーなど）
・ 金田バスターミナルの近隣に住む必要があった為。
・ 金田バスターミナルまでの最寄りになるから。
・ 金田東インターに近い
・ 銀行
・ 偶然良い物件が木更津市にあったから
・ 君津、富津ははじめから考えてない。袖ヶ浦も検討したが、良い土地がなかった。最終的にはハザードマップが決め手となり木更津を選んだ。
・ 元々住んでいた場所
・ 交通アクセス、このエリアでの発展度
・ 交通の便が良いため
・ 高速バス
・ 妻の実家があるから
・ 妻の実家があるため
・ 妻の実家があるため 仕事先が近いため
・ 妻の実家が木更津にあり、買い物等の日常生活も便利だと感じたからです。

・ 私と彼の双方の勤務地へのアクセスを考慮したうえで選んだ。
・ 自然が多い場所やのびのびと過ごせそうだったため
・ 自宅から通勤が便利＆海のそばで暮らしたい為
・ 実家があったので
・ 実家がある
・ 実家があるから
・ 実家があるため
・ 実家があるため
・ 実家があるため。
・ 実家がある為
・ 実家が近くにあり、買い物などの周辺環境が整っているから。
・ 実家が広く整理する為に帰ってきました。
・ 実家が木更津にある コストコ、アウトレットが近くにある
・ 実家に近いから
・ 実家に近いから
・ 実際に訪れてみて、生活の便が1番良好と感じたため。
・ 社会館保育園があるから。 木更津市はユニクロやニトリやイオンモールがあり、買い物が便利だから。 子どもまつりがあったり、ゆりかもめがあったり、子育てするには楽しそうだから。
・ 主人が決めました
・ 主人と私の転職先が木更津市の為
・ 主人の勤務先が近い 知り合いが近所に住んでいる 過ごしやすそう
・ 主人の実家があるから
・ 首都圏の中心部となる立地だから
・ 周辺環境がよく便利のため
・ 住みやすい！
・ 出身地だから
・ 出身地だから
・ 将来的に静かに暮らしたいと思ったから
・ 条件にあった賃貸物件があったから
・ 職場があるから。
・ 職場が近い

・ 職場が近いから
・ 職場が木更津だから
・ 職場が木更津市だったため。
・ 職場に近いため
・ 職場に近い為
・ 職場の距離の関係
・ 職場の近くだから
・ 職場への近さと、駅まで歩ける距離かつ、店の多い通りの共通するところが木更津だったため
・ 親と同居
・ 親と妹夫婦がいるから
・ 親族が居る
・ 震災の場合に海から少し離れており、車やバス以外にも電車で都内に出ることが可能
・ 昔住んでた場所だから 近隣市よりもバランスがよい
・ 先述の通り都市ガス物件が該当したのと、アクアラインのアクセスを踏まえて
・ 川崎は勤務地で木更津駅から直接バスがあるため
・ 祖父母が土地を持っていたから。開発前から、アクアラインがあるため発展すると思っていた。
・ 祖父母の家があった。
・ 袖ヶ浦、君津、富津の中で1番栄えていると思ったから
・ 袖ヶ浦と迷いましたが アクアラインが近いのと、 買い物するにも、家の近くにスーパーとかがあってほしく、探していたら木更津が1番よかった
・ 袖ヶ浦と木更津とで迷っていた。 最終的には気に入った土地の市にしようと妻と決めていた。 木更津で良い土地があったので木更津にしました。
・ 袖ヶ浦バスターミナルに近くJRの駅に近い土地を探していたので。
・ 袖ヶ浦バスターミナル近隣ならどちらでもよかった
・ 袖ヶ浦も考えましたが、木更津よりも賃料が高く、予算を超えてしまったため木更津を選びました。
・ 旦那が住んでいた為
・ 知り合いや親族が住んでいる
・ 地価と利便性のバランス
・ 地元だから
・ 地元だから

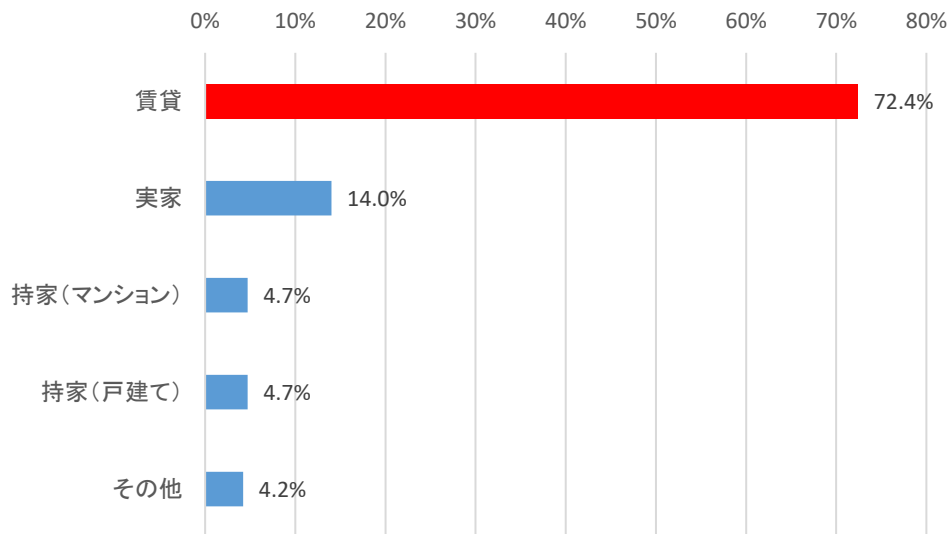
・ 地元だから。
・ 長く住むことを考えて、周辺環境が良く住みやすそうで、都内にも出やすい点より
・ 直感。木更津のほうが、栄えてそうな感じがしたから。
・ 賃貸アパートがたくさんあったため。
・ 賃貸物件の多さ、周辺環境（特に店舗の豊富さ）などを考慮しました。
・ 通勤しやすい
・ 通勤距離が1番よかったから
・ 通勤時間、物件の安さ、利便性を考えて 君津市、富津市は遠く、袖ヶ浦市は利便性がいい土地が見つけられなかった
・ 通勤時間が短い。
・ 程よい環境だから
・ 程よい周辺環境（立地）と物件の安さ
・ 転勤
・ 田舎過ぎず都会過ぎない所。 買い物や病院、駅など適度な所に住まい探しが決まったから。
・ 電車通勤、アクアライン高速バス通勤のどちらも利用しやすかったから。（袖ヶ浦はバスターミナルと駅の距離が遠く、両用は難しい）
・ 都会過ぎず田舎ではないとこ
・ 都心に近く
・ 都心へのアクセス
・ 都心へのアクセスが最高。 コストコなどの新しいものも出来たので、その受け入れる体制が好き。
・ 都心へのアクセスが良い（高速バスが大きい）
・ 都心への交通の便も良く住みやすそうだったので。
・ 都心までの時間
・ 都心部へのアクセスが良い
・ 都内からのアクセスが良い（アクアライン）、アウトレットとコストコがある
・ 都内と木更津の二拠点生活で毎週往復するにあたり交通の便が良さ。アクアライン高速バスを使えば新宿、品川、東京にすぐに行く事ができる。アウトレットやイオンモールなど大型のショッピングモールがあり買い物に困らない。電車でも乗り換えが少ない。木更津、君津止まりが多いのでそれより南は不便なので考えていませんでした。
・ 都内へのアクセスが良い
・ 都内へのバスでのアクセスがよいため また程よく都会でお店や飲食店があり便利
・ 都内への交通の便が良いから

・ 都内への所要時間が最も短いため 生活環境が整っているため
・ 都内への通勤があるため、アクアラインに1番近い木更津にしました。
・ 東京により近いため
・ 東京に行き易い
・ 東京へのアクセスがある程度確保されている。 通勤に都合が良いから。
・ 東京へ出るときの利便性
・ 東京までアクセスが良い
・ 東京までのアクセスが良い
・ 特になし
・ 特になし
・ 特に無し
・ 配偶者の勤務地がある為
・ 彼が地元だから
・ 彼の勤務地があるから
・ 彼女の勤務地が木更津だったため。
・ 品川までの通勤が良い。都市部でもあり田舎でもあり。それなりに知られている。嫁の親族が住んでいる。
・ 不動産屋さんに勧められた物件がたまたま木更津市だったから
・ 夫がもともと住んでいるため。
・ 夫が所有する家が木更津にあるから。
・ 夫の会社の社宅が綺麗だったから。
・ 夫の居住地、東京へのアクセス
・ 夫の勤務地だから
・ 夫の実家がありましたし、高速バスも多数出ており、ほかの都市よりも交通の便が良かったですし、少し降れば海もあり、少し上れば都心にも行けるととてもバランスの取れた場所だったからです。都心の仕事も行きやすいのでそこまで魅力的です。
・ 夫の実家があるので
・ 夫の実家が木更津だから
・ 夫の実家だった
・ 夫の動物病院が木更津に開業したので。
・ 夫婦が都内と館山へ通勤するためその間で交通の便がよかった
・ 夫婦共に実家が川崎でアクアラインに近く、お買い物や公園などの周辺の環境も整っていたから。

・ 物件の価格や通勤時間（アクアライン）からの距離の近さ
・ 物件の立地、木更津駅の飲食店が多かったのも。
・ 妹家族が住んでいるため
・ 名前、場所
・ 木更津キャッツアイの影響でなんとなく選びました。
・ 木更津駅発のアクアライン高速バスでの通勤が最適だと考えたため。
・ 木更津金田の高速ＩＣ付近で物件を探したため
・ 木更津金田バスターミナルから東京駅への便が一番所要時間が短かったから
・ 木更津金田バスターミナルから東京駅までのアクセスが良いため
・ 木更津市の方が人口が多いから
・ 木更津市はオーガニックシティ木更津を掲げて市政に取り組んで居て、就農に際して共感を持てる事。
・ 友人がいる
・ 友人が近くにいた為
・ 友人が住んでいるから
・ 遊びに来た時に、この街の感じがとても気に入ったから。
・ 良い賃貸物件があったから
・ 良い物件がたまたま木更津であった

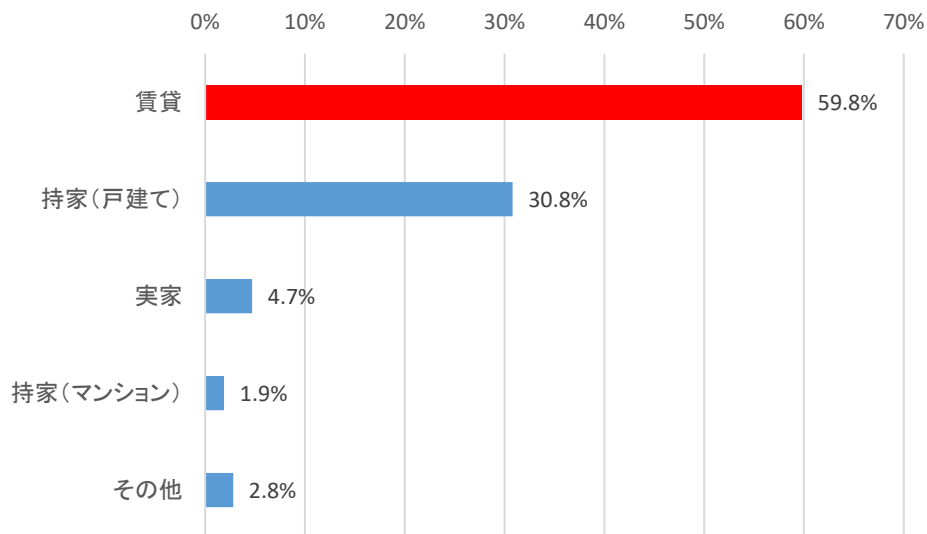
・「アクアラインがあった」、「商業施設があった」、「出身地だから」、「実家があるから」、「都心へアクセス性」などの回答がありました。

問 10： 移住前の住まいは？



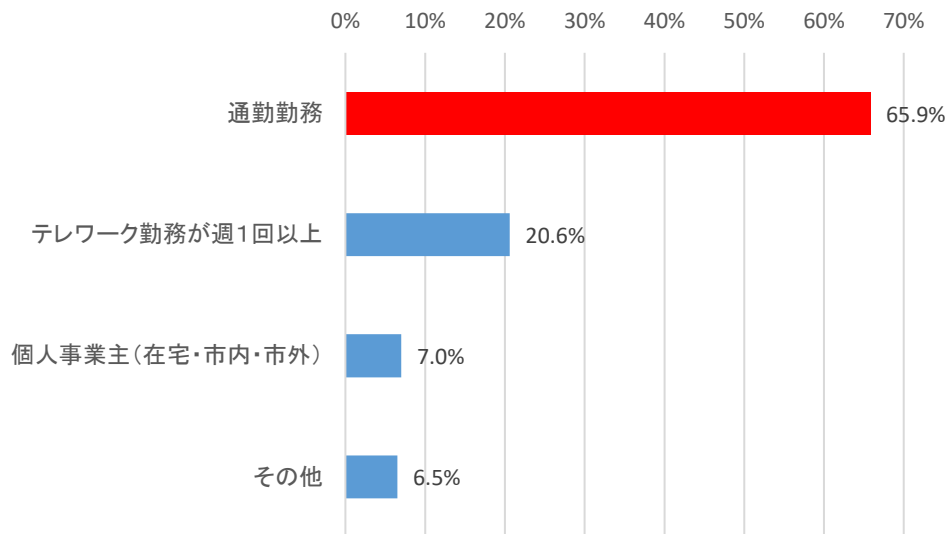
・「賃貸」が 72.4%と、最も多い回答となりました。

問 11： 移住後の住まいは？



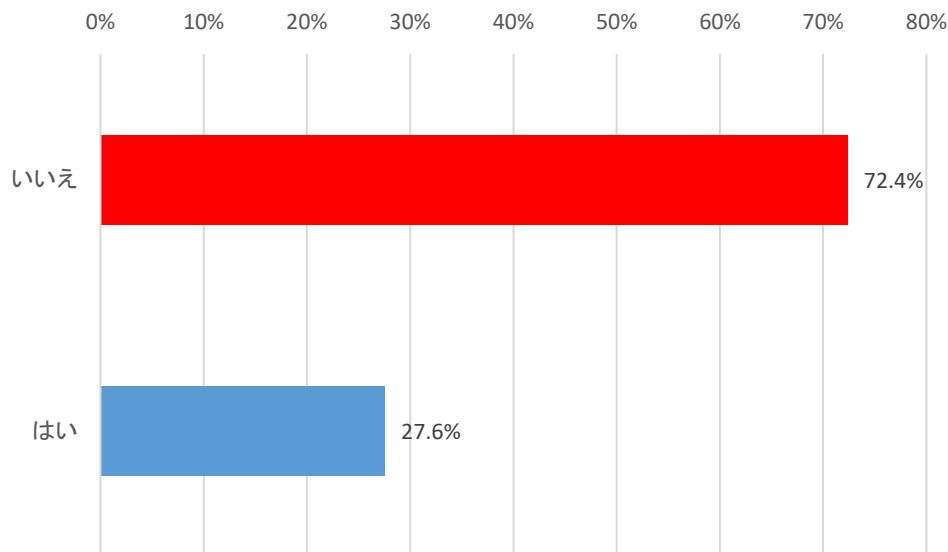
・「賃貸」が 59.8%と、最も多い回答となりました。

問 12:勤務形態は？



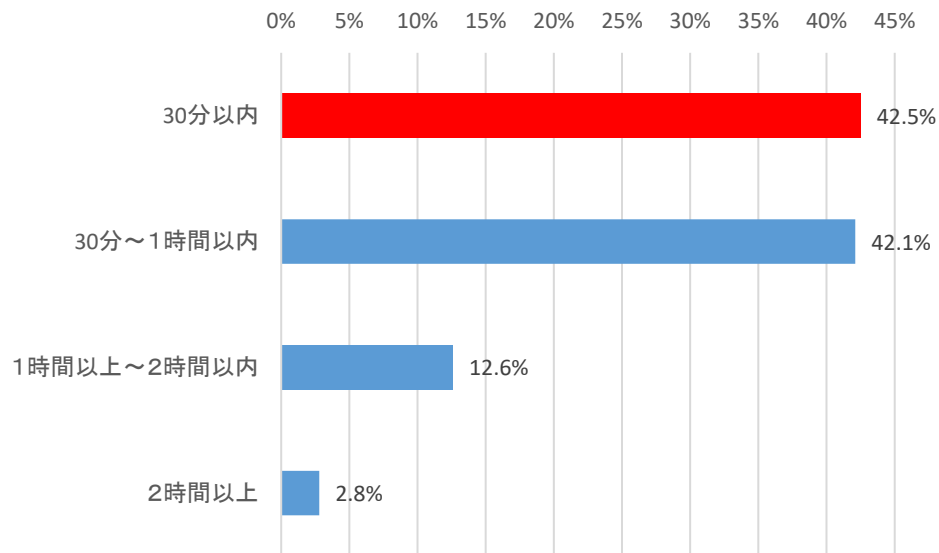
・「通勤勤務」が 65.9%と、最も多い回答となりました。

問 13: 移住後、仕事を変えましたか（転職した）？



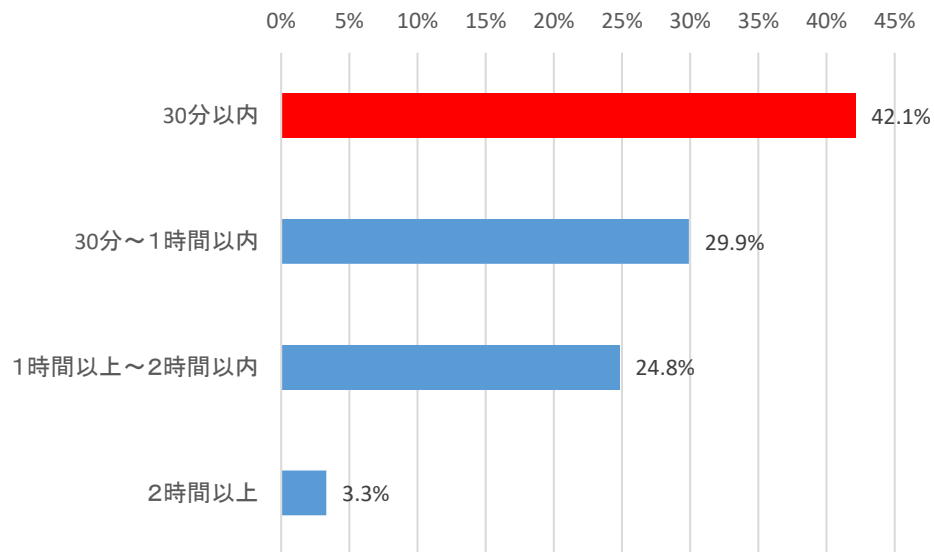
・「いいえ」が 72.4%と、最も多い回答となりました。

問 14: 移住前の通勤時間は？



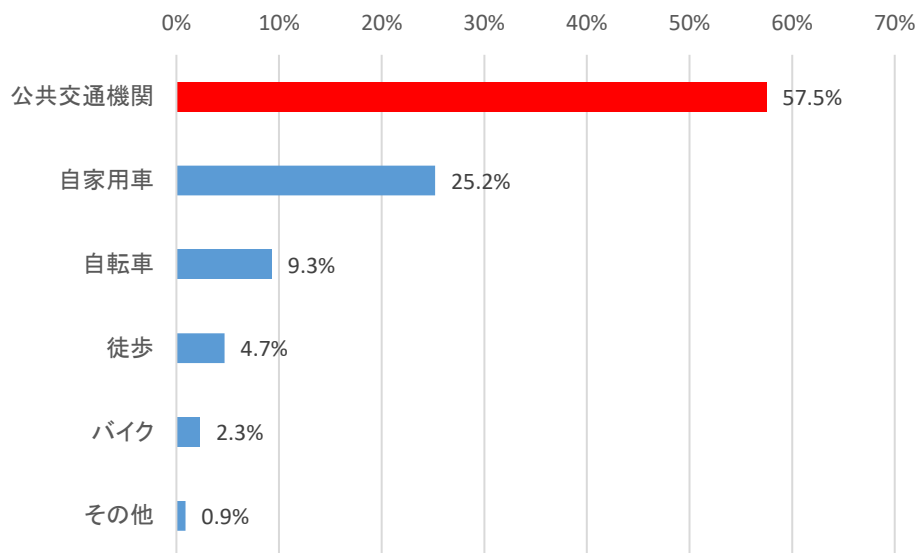
・「30 分以内」が 42.5%と最も多い回答となりました。

問 15: 移住後の通勤時間は？



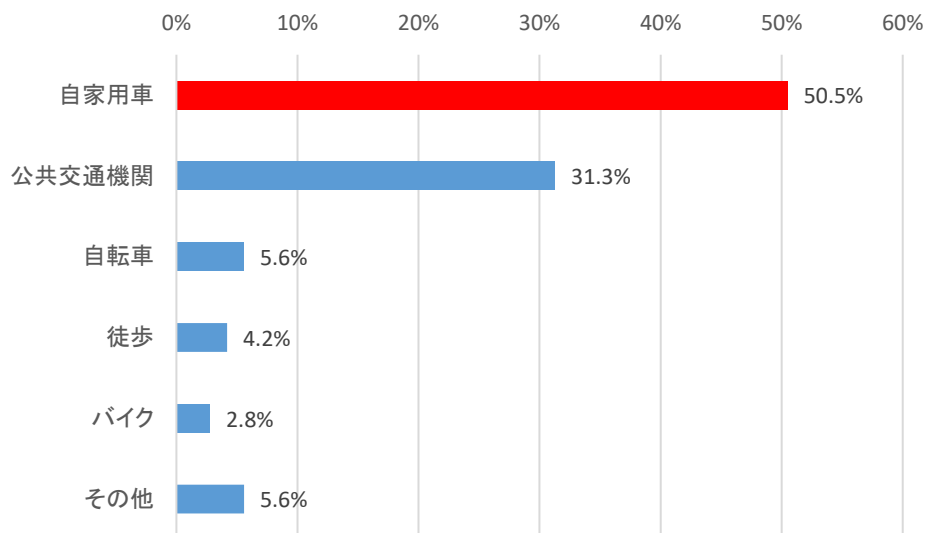
・「30 分以内」が 42.1%と、最も多い回答となりました。

問 16：移住前の通勤手段は？



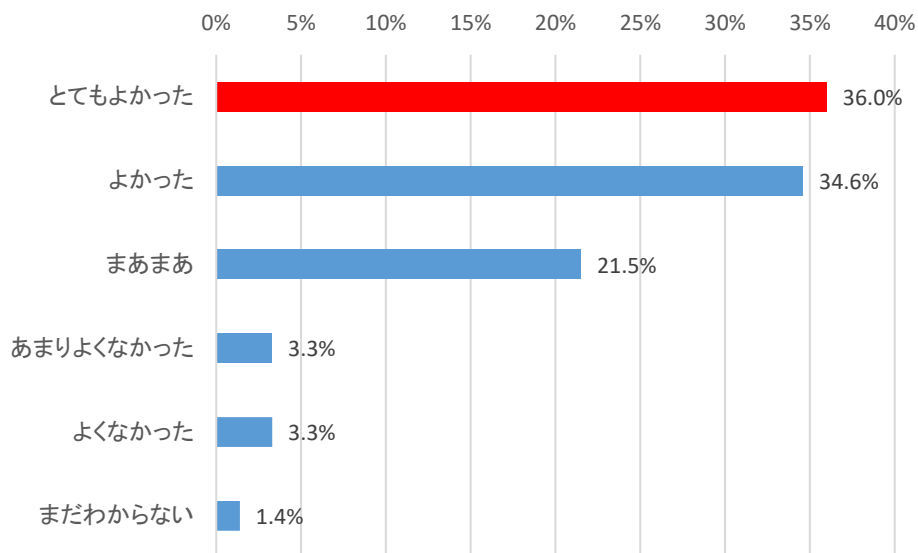
・「公共交通機関」が 57.5%と、最も多い回答となりました。

問 17：移住後の通勤手段は？



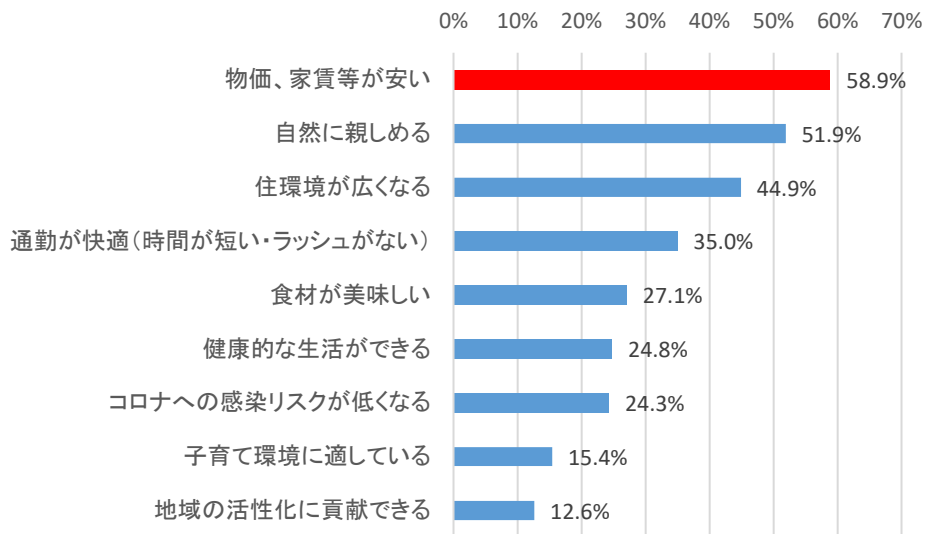
・「自家用車」が 50.5%と、最も多い回答となりました。

問 18：暮らしてみてもよかった？



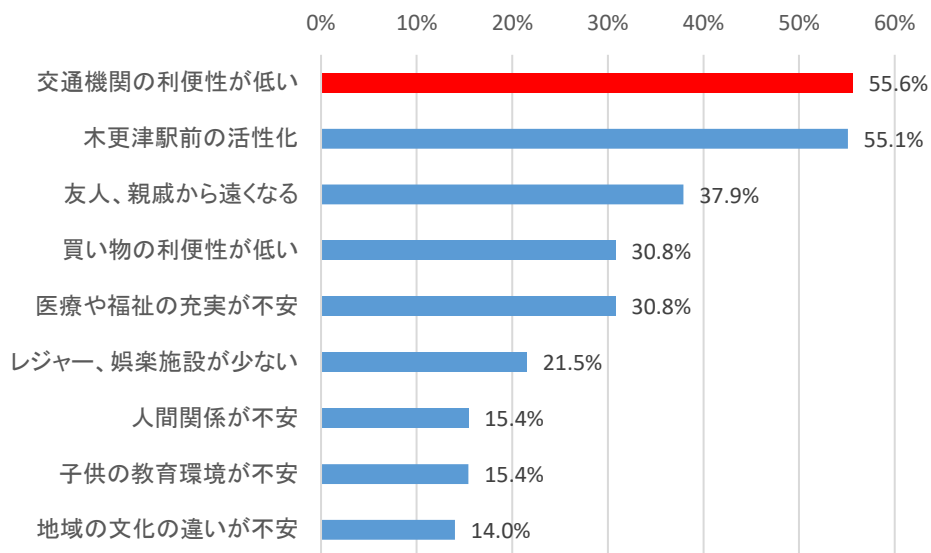
・「とてもよかった」が 36.0%と、最も多い回答となりました。

問 19：木更津に住んで一番良かったことは？（複数回答可）



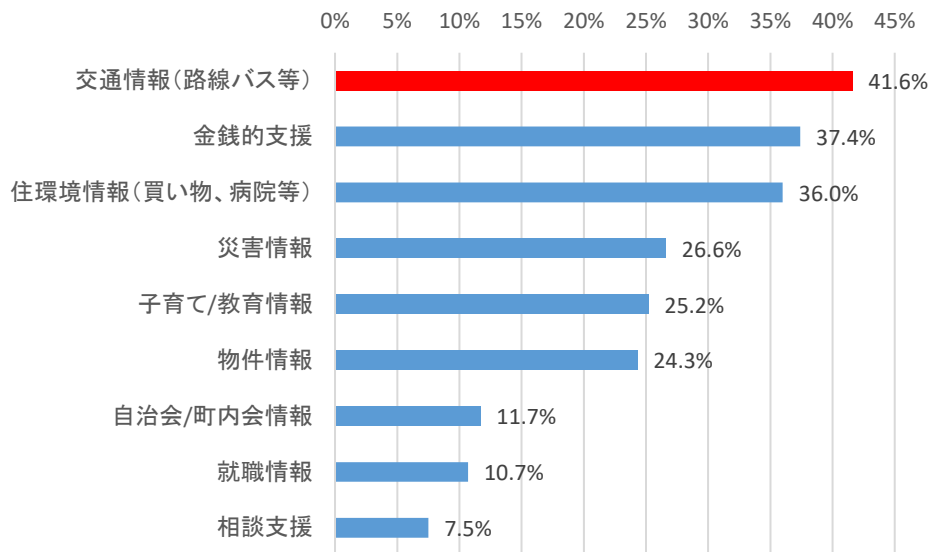
・「物価、家賃等が安い」が 58.9%と、最も多い回答となりました。

問 20:木更津に住んで心配することはなんですか？（複数回答可）



・「交通の利便性が低い」が 55.6%と、最も多い回答となりました。

問 21:移住する前に市から欲しかった情報/支援は？



・「交通情報（路線バス等）」が 41.6%と、最も多い回答となりました。

問 22:移住者を増やすためのアイデアがあればご記載ください。(自由記述)

【回答数】 153

NO.	回答	年代
1	・ 現在東京都の職場に勤務しておりますが、「木更津から通勤している」と明かすと必ずと言っていいくらい驚かれます。要するに殆どの人に木更津から都内へ通勤可能であることが知られていないのが一番の要因かと考えます。私自身移住前までは、木更津はおろか千葉県にすら全く訪れた事ありませんでした。そんな中、生活費を抑えつつ自家用車も所有したいと思っており、首都圏の様々な地域を調べていく中で木更津の存在を知る事ができました。中々バス通勤という選択肢があることすら考えた事がなかったので、それらをより一層 PR していくことが重要であると考えます。	20 代
2	・ 20 代が語れるコミュニティがほしい。20 代が語りやすいような場所がほしい。上記の仕組み作りを行う活動があれば是非参画したい。	20 代
3	・ 保育施設の増大、増設 都内よりも子育てしやすい環境なので、そこをアピールし、保育士育成や保育園を増やせばよいかと(横浜や都内と比べると少ない気がします。利便性が高い横浜や都内からわざわざ引っ越してきたのに保育園入れないなどの問題は子育て世代にはネックです) 共働き夫婦としては待機児童 0! 本当に居ません! 絶対入れます! は嬉しいです	20 代
4	・ アクアライン高速バス定期代の補助があれば、嬉しい。どうしても会社への交通費が 1 番安い方法で会社は計算するので、JR になってしまう。高速バスで座って快適に通勤できる! とネットでは謳っている割に、高速バスの定期代が高いので、JR の定期代との差額を補助してもらえると、通勤について心配せずに移住できると思う。夫婦共働きで、どちらも東京で働いているが、最近妊娠が分かり、育休後に働きながら木更津に住み続けられるか不安である。(都心へ戻ることも検討している) その辺の先輩情報や、何かしらの情報を欲しい。	20 代
5	・ 待機児童が多い事で有名なのでその解消。イオンモールやアウトレットはあるが駅周辺にお店が少なく、車を持っていないので不便。駅から徒歩で行ける範囲内にスーパー、薬局、生活雑貨店やファストフード店、ファミレスなどがあれば単身者の移住も増えると思います。都内へのアクセスも良く家賃も比較的安いので、都内へ公共交通機関を用いて通勤する人(車を持たない)が生活しやすい環境があれば理想です。	20 代
6	・ アクアライン、アウトレットもあり車の交通量が非常に多く、アクアラインへ向かう車が猛スピードで走っていることも多々見つけるため危ないといつも感じる。特に子供のことを考えると事故に巻き込まれるのでは無いかと不安がある。休日でもコストコ、アウトレット、アクアライン利用で道路が渋滞していると住宅地を車が猛スピードで走っている。そのため渋滞緩和措置をしてもらいたい。特にコストコの近くは信号機に右折専用信号がないのも渋滞の要因かと。他には住宅地は住んでいる人以外車両通行禁止にするなどして、交通面も安全というアピールをすれば良いと思う。良い点は商業施設はとても充実している。	20 代
7	・ アクアラインに電車を通す。	20 代
8	・ アクアラインを使ったバスの便を増やして欲しい。木更津市役所からの放送を	20 代

	控えて欲しい。	
9	・ アクアラインを使用する高速バスの定期券代が高すぎる。私自身も都内に勤務しているが、高速バスの料金が高すぎるため、2時間近くかけて電車で通勤している。周りの人も電車で通勤している人が多い印象。せっかくアクアラインが通っていて、都内へのアクセスが良いのだから高速バス通勤者に補助金を出すなどの市からの支援があれば都内や横浜からの移住者も増えると思う。	20 代
10	・ アクアライン割引。木更津市内に親族が多ければ特典がもらえる。花火大会の規模を大きくして、認知度を高める。	20 代
11	・ イオンモールの中のお店のターゲットがよく分からない子供服のいい店もないし、大人向けの洋服も買うところがない。アウトレットは土日混むのであまり行かない	20 代
12	・ エリアごとの東京や川崎などの通勤手段例や戸建ての建設例などの紹介	20 代
13	・ ゴーストタウンの見直し、	20 代
14	・ ディズニーへの直行便の需要があると思います。	20 代
15	・ リモートワークと通勤のハイブリッドで働く人にアピールする。都内へのアクセスも良い点など。	20 代
16	・ 一戸建て購入に対する助成金、地域限定商品券などの充実	20 代
17	・ 引っ越す時に1番懸念したのが、浄化槽かもしれないということでした。下水のある所を選べたので、良かったですが 都内から考えると浄化槽の存在は嫌悪感があります。	20 代
18	・ 駅周辺の活性化、美味しいお食事どころや買い物場所のマップ	20 代
19	・ 駅周辺の施設の充実化	20 代
20	・ 駅前にスーパー、ドラッグストアがないので車がないと不便	20 代
21	・ 駅前の活性化	20 代
22	・ 駅前活性化	20 代
23	・ 開発	20 代
24	・ 街をもっときれいにした方がいいと思います！ 私は札幌出身ですが、20年前の札幌を思い出します(笑) 例えばポイ捨てが多く道路にゴミが溜まっている、捨て猫・野良猫・野良犬が多い、空き地が多い、立ちションするおじさんが普通にいるなどなど。後は自転車に乗っていて、いつ車に轢かれるかすごく怖かったです。車道は自転車のスペースがないし、歩道は全然整備されていないからです。草木がボーボーだったりそもそも歩道がなかったり、、、あとは、雨が降ったりした時にすぐに冠水していて、このくらいの雨で冠水?!と不安になりました。女性としては子育てのことを考えますが 公園が少ないし、街灯が少なくて街全体が暗いので、ここでは子育てしたくないな一と思ってしまいます。私の家近辺が特にそうなのかもしれませんが、、、。木更津は東京にも神奈川にもすぐ行けて 立地はとても良いと思います！ まだまだ良くなる所が盛り沢山なので 整備していけば人気が上がるのではないのでしょうか?! あとすぐ近くに自然があることも魅力なので それを活かした遊び	20 代

	場を作ってほしいです。	
25	・ 街灯を増やす	20 代
26	・ 金田にリゾート地を作る	20 代
27	・ 金田に住んでいますが、周りが中々暗くて1人で歩いて帰るのはちょっと怖い です。もっと、街灯が増えればと思います。	20 代
28	・ 交通の利便性の改善をお願いしたいです	20 代
29	・ 交通機関が増やして欲しい	20 代
30	・ 公共交通機関、夜間に買い物ができる場所が増えるともっと住みやすくなると 思います。	20 代
31	・ 最近はテレビとかでも木更津のことが使われることが多く、魅力は伝わってい ると思う。	20 代
32	・ 車が無くて暮らしやすい環境。車をもたない人向けのなにかしらのサー ビス。	20 代
33	・ 出産子育て支援や、不妊治療の支援等を充実させ、なおかつそれを効果的に発 信できると子育て世代の移住が多くなると思います。	20 代
34	・ 西口の商店街がほとんどシャッターが降りてる状態なので新しい店を入れる などして再開発するべきだと思います。	20 代
35	・ 川崎近辺に住んでいる人でも、1時間かからずに木更津に着くことを知らない 人がかなり多い。交通の便は高速バスがあるから、東京都内などでも直ぐ行け ることをもっとアピールしたほうがいいと思う	20 代
36	・ 都心からのアクセスの良さを打ち出すのはどうでしょうか…！ 私自身も住む まではこんなに都心から近いことを知りませんでしたし、 都内在住の友人も 木更津は少し遠いイメージを持っていたのですが、バスで来てみたら思いの外 近いと言っていました。 電車での1時間通勤よりもバスでの通勤の方が座れ るし楽に感じるので、そういった住人の声を集めてみるのも良いと思います。	20 代
37	・ 都心の人からしたら、木更津は海の向こうの街で、都心へのアクセスには時間 がかかる、 車がないとスーパーやドラッグストアなどにアクセスできないな ど、生活面での不便さを中心とした不安が多くあるように思います。 仮に東 京居住者の目線に立つのであれば、1番の不安は車がないということだと良く 聞きます。 都内には所狭しとカーシェアの拠点があり、車を所有してなくて も困りませんでした。 カーシェアを利用できる環境が整えるのは、移住の抵 抗感を一つ減らせるかもしれません。	20 代
38	・ 都内の人には車を所持していないと思うので、月単位や年単位でのレンタカーが あればリモーターカーは気軽に移住できると思います。	20 代
39	・ 物価が高い気がする	20 代
40	・ 補助金助成など	20 代
41	・ 木更津はどんどん人気になってきていると思いますが、金田がアウトレット等あ って人気のスポットになっている。他の地域にも大型施設等があったり、お洒 落スポットがあれば金田だけが混雑しなくなると思う。自然がたくさんあるの で、自然を生かした今のトレンドをいれたら(芝生、キャンプ場、カフェ)若い 子の移住も増えると思うし、住んでて楽しいと思う。	20 代

42	・ 木更津駅から都市部行きの直通バスがあれば袖ヶ浦より魅力が高くなります。金田バスターミナルから乗るとなると袖ヶ浦に住もうと計画していました。	20 代
43	・ 首都圏への高速バス通勤の周知や、バスをすべてトイレ付きにするなど、電車に対するアドバンテージを強化 ・ アクアライン渋滞の緩和（観光で来た人は渋滞してる風景しか知らないため、利便性が悪く映る） ・ お洒落なカフェや飲食店が少なく、街並みが古臭く感じる。那須高原などのように、古い文化を残しつつも、時代に合わせて街並みをアップデートしてほしい。 ・ 子育て支援の少なさ。明石市のような子育て世代への手厚い補助があれば、首都圏で働く子育て世代が移住を検討すると思う。 ・ 街灯が少なすぎて、夜になった時に暗くなりすぎる。子どもの通学などが不安に感じる。	30 代
44	・ アウトレット、コストコなど便利でオシャレなところがありますが、駅前がすごく廃れており悲しい。木更津駅前の利便性を高めることができれば移住者が増えると思う。駅前は電車、バスなどの交通網があるので、そこが廃れているのは致命的かなと思う。大きな公園、気軽にレジャーできる場所が欲しい。都市であるところを強調したいのか、田舎っぽい感じを強調したいのか中途半端かなって思う。	30 代
45	・ アクアラインに電車が開通すること アクアラインに横柵を作り風の影響で通行止めとならないこと 子育て世代への金銭支援	30 代
46	・ アクアラインの渋滞や事故、通行止めの防止	30 代
47	・ アクアライン近隣の金田地区しか発展していないので駅周辺などがもう少し賑やかになればさらに移住を検討する人も増えると思う。	30 代
48	・ アクアライン金田入り口付近の道路を拡張してほしい。交通渋滞が頻繁におきるの	30 代
49	・ アクアライン高速バス利用で都内通勤が快適にできることをもっとアピールするとよいと思う。（満員電車で 30 分揺られて通うより、高速バスに 1 時間座って通う方がはるかに楽です！）	30 代
50	・ アクアレールが実現すれば、間違いなくもっと移住者は増えると思う。都心の人には車に慣れてない人が多いが、木更津にアクアラインを通る電車が出来れば、都内へ、からのアクセスは今よりも確実に上がるであろう。	30 代
51	・ ありません。	30 代
52	・ こども会があるのかが全くわからないので、その案内もほしい	30 代
53	・ ゴミが山積みになっている漁港？があるので改善する。喫煙所を減らす。暴走族の騒音対策 街の全体的な美化	30 代
54	・ ゴミ袋無償化、医療費無償化、びっくりドンキーの店舗進出、焼肉キングの店舗進出、木更津駅周辺の活性化	30 代
55	・ なし	30 代
56	・ バスの増便と近辺施設の整備	30 代
57	・ バスの本数を増やす 子どもの医療費を無料にする 公園の遊具を増やす 子どもを保育園に預けやすくする ベビーカーが通りやすいように歩道を整備する 市役所行きのバスを増やす 病院を増やす（産婦人科、小児科） 学校をきれいにする	30 代

58	・ メディアへの頻度アップ	30 代
59	・ もう少しスーパーを増やしてもらえると嬉しい	30 代
60	・ 移住者は増えてほしく無い	30 代
61	・ 育児に関することを充実させてほしい。袖ヶ浦市のが保育料が低い為、引っ越し検討中。	30 代
62	・ 駅前にスーパーが欲しい	30 代
63	・ 駅前の活性化 車社会のため、行き先の増えたバスをもっと増やして欲しいです。飲みに行きたいのに、帰りが大変なため。	30 代
64	・ 駅前の活性化と都内へのアクセス改善	30 代
65	・ 教育水準の向上は必須課題かと思います。	30 代
66	・ 近くの学校が廃校になったため子供がいたら、問題だと思うが、インターネットで授業を受けるか送り迎えが大変だが頑張るしかないと思っています。市街地に先祖が家を建てていたら、大丈夫でしょうが、それでも学校の学区や子供の教育については不安な面があるので、図書館や博物館などの施設の情報があとと良いと思いました。	30 代
67	・ 金田地区の休日の渋滞は外出をためらってしまうので解消して欲しい	30 代
68	・ 交通の発展。綺麗な町作り。	30 代
69	・ 広い新築戸建が都会の半額で買える、かつ仕事は給与水準の高い都会に通えるので、共働きでなくても家計や子育てに余裕ができるという点が大きなメリットだと感じます。	30 代
70	・ 高速バスを増やす。企業を誘致する。 家族世帯の賃貸物件を増やす	30 代
71	・ 今、既に中之島大橋や富士見通りなど再開発を計画していると聞いております。それにはとても期待しています。 個人的には、駅前、特に西口の活性化や再開発が進めばそれだけでも駅前や周辺に人が増えると思います。都心からの移住者は自転車でもどこでも買い物など行けるというのが大きな都心の強みでもあるので、車社会が基本の都外都市は駅前を充実させてそれだけで事足りる環境が整うだけでも魅力度が上がると思います。 子育て環境や家族世帯が住みやすい環境は今とても人気だと思います。 また、都心に毎回通う身としては、高速バスの本数がただでさえ少なくコロナで運休もしているので早く通常運転に戻ってくれたり、本数が増えてくれると勤務先の不安なく引っ越せると思います。	30 代
72	・ 子育てしやすい環境が充実	30 代
73	・ 子育てしやすい環境や、設備。 都心のアクセスの良さ、海や山、レジャースポーツ、サーフィン。湘南や 流山を足したようなイメージをつくれれば良いと思う。あとはお洒落な飲食店や洒落たものを増やせれば、いいのかなと。 あと何年たっても不良のイメージが未だに根強くあり恥ずかしい、いいイメージになるような街づくり期待してます！！	30 代
74	・ 子育て関連のまとまった情報。知り合いがいないと自分で探すしかなく、ネットで探しても口コミが少ないため	30 代

75	・ 子育て支援に力を入れる	30 代
76	・ 子育て世帯を増やしたいなら公園、幼児に特化した病院。金田東に是非増やしていただきたいです。あと、遊歩道があると事故防止の安全につながると思いますし、散歩道になり街並みがもう少しおしゃれっぽくなると思う。	30 代
77	・ 子供に対する手当等充実	30 代
78	・ 子供関係の支援 移住手当	30 代
79	・ 実家が神奈川でどこへでも電車で行けたため、今は不便を感じます。基本的に自動車で生活することを想定した市のようなので、学生や車のない方が可哀想です。駅前に活気がないのが気になります。	30 代
80	・ 実際に住んでみて首都圏へのアクセスは想像していたより便利だという実感が持てましたが、やはり移住前は不安が大きかったです。木更津市へ移住を検討する方は首都圏への通勤者も多いのではないかと思います。アクアラインは強風による通行止めや事故や週末の渋滞などの不安があり、通勤を想像するとまだまだイメージが悪いと思います。今後安定した交通網になっていって欲しいですが、まずは現状で毎日通勤する場合、どのくらいの頻度で通行止めや渋滞による遅刻や欠勤のリスクがあるか等の情報が欲しかったです。	30 代
81	・ 車を持つなら首都圏への通勤はかなり有利な場合があるので、子育て世代に関しては首都圏に負けない or 伍する教育環境をアピールできれば移住者は増えるかと。あとは昔からの地域とのご近所付き合いの緩和または新規住宅地の開拓(なんらかのよそものを受け入れる土壌作り)	30 代
82	・ 車生活に慣れていない都内からの移住者を想定して、バスの路線・本数を増やす	30 代
83	・ 首都圏からの通勤が可能、住宅の安さがメリット(同じ住宅ローンを組むなら、木更津市であれば戸建てが買える) 病児保育が無いのがデメリット。	30 代
84	・ 出産祝い金、移住(転居)引っ越し祝い金	30 代
85	・ 商業施設を増やす	30 代
86	・ 神奈川から引っ越してきましたが、バスなどの交通がかなり少なく車を持っていないと不便だということはあります。また、公園の遊具などの充実が少ないように感じます。お年寄りと若い方が共存出来るような環境作りをすれば、移住される方が増えるのではないかなと思います。	30 代
87	・ 生活は比較的便利かつコストも低いが、治安の悪さ、民度の低さが目立つと感じるため、治安向上の取組が増えれば定住者が増えると思います。	30 代
88	・ 総合病院、クリニックが少ない。(木更津金田付近)	30 代
89	・ 他の市と差別化を図る。 アウトレットのような巨大目玉施設をもう一つ増やす。	30 代
90	・ 大きな商業施設や、どこにでもある店舗ではなくここにしかない優良な小売店など他にではなくここ木更津にしかない何かを増やすこと。また現在木更津にいる人口を他に流出させないための福祉(図書館や体育館など)の充実。アクアラインを利用する際に付近の住民の優待などをすると、都心や川崎に勤務の人木更津側に居住をすることを考えると思う。 地域としてボランティアの活動や、空き地を活用しての地域起こしも出来そうなほど土地も人員も余ってい	30 代

	そうに感じる。	
91	・ 地元の不動産業者と市がタッグを組んで 横浜駅とか品川駅とか東京駅で新築物件の紹介コーナーと市の紹介コーナーを間借りしてやれば良いと思う。 木更津市だけじゃなく、木更津市、袖ヶ浦市合同でやるとなお良いと思います。	30 代
92	・ 賃貸物件が少ないので、賃貸物件を多くしたら増えると思う。	30 代
93	・ 電車の便をもっと良くすれば良いと思う	30 代
94	・ 都内へのアクセスの良さに加えて自然と商業施設の豊富さは、木更津から一度離れて見て改めて非常に魅力に感じました。	30 代
95	・ 都内や神奈川に比べてゴミ出しが厳しいので、見直すべきだと思います。	30 代
96	・ 働く先を増やす。仕事の選択肢が多ければ移住したい人も増える。	30 代
97	・ 道が悪い 例えば 16 号の交通量で、トラックが多く事故がよく起きる バイパス下の二トリの前の右折がややこしい	30 代
98	・ 補助金 SNS などを活用した魅力的な情報発信 子育て世代移住者への情報提供 ←保育園幼稚園事情や、遊び場など	30 代
99	・ 魅力ある施設、東京への便は充実しているので木更津が移住先と上がるのは十分にあると思います。 働き先が増えるといいかなと思うのと、木更津市民に向けてのお得なサービスとかあればいいなあと。 あと、ゴミ袋が市指定なのが東京川崎と住んでいた身からしたらバッドポイントでした。	30 代
100	・ 木更津駅前が寂れているので、それが残念です。駅前の雰囲気は市のイメージに繋がると思うので、駅前が綺麗な行きたくなる場所になるといいなと思います。	30 代
101	・ 木更津駅前の活性化をすることで若者世帯がもっと移住してくると思われま	30 代
102	・ 流山市のような子育て支援	30 代
103	・ アクアラインに鉄道が通ると、尚移住者が増えると思います。 木更津駅から金田地区等に地下鉄が走れば利便性が上がり都心からの移住者が増えると思います。	40 代
104	・ アクアライン高速バスの利便性をもっとアピールすべきと考えます。	40 代
105	・ おしゃべり出来るカフェを増やして欲しい。	40 代
106	・ コロナ禍で移住が活性化された際も、木更津市として自治体からの情報がなかったの、公式的に移住に力を入れているのかいないのか、いまいまいちわかりにくい。	40 代
107	・ ドラマや映画のロケ地等たくさんあるので TV などでもアピールすること	40 代
108	・ バスの時間帯によって台数が少な過ぎ近くにコンビニ、バスのコースが遠回りし過ぎるなど もう少し、便利にして欲しい	40 代
109	・ もっと人を呼び寄せるイベントを増やしたら良いと思います。	40 代
110	・ 移住して概ね満足しているけれど、木更津のヤンキー地元民が出す改造車やバイクの騒音は、どうにかならないものかと、日々悩ましく思っています。木更津地域外からの人がもっと移住しやすくなるように、安心安全な街にするための啓蒙活動を、地域住民や学生などに行っていけば、少しずつ良い方向に変わ	40 代

	っていくのではないでしょうか。	
111	・ 移住後、街灯が少なく、夜の外出への不安や街の印象が暗いので、街灯を増やして夜も明るく安全な印象は、プラスだと思います。	40 代
112	・ 駅前のバスターミナルを広くし、人気のある大型の店舗を併設する	40 代
113	・ 駅前を元気な にする	40 代
114	・ 休日のアウトレットの交通渋滞が迷惑です。	40 代
115	・ 勤務地は都内のままで通勤が便利だという内容のホームページ	40 代
116	・ 銀行が少ない。 路線バスを便利にしてほしい。	40 代
117	・ 交通に不便を感じている。コロナでバスの本数が少ないのか東京で出勤して木更津へ帰ると駅からのバスがなく、タクシーで帰ることになるので交通費がかさむ。現状では駅周辺でなければ、車なしの場合は通勤は厳しい。	40 代
118	・ 交通機関の充実	40 代
119	・ 子育てしやすい環境にすれば、アクアライン渡ればすぐの場所だし、土地は安いし、袖ヶ浦と張り合えるくらいになると思う。 例えば、東京から木更津市に引っ越してきて気づいた点をあげるとしたら… ・ 歩道と車道がわかれていない。 ・ 車社会とはいえ、歩行者の安全が守られていなさすぎる。 ・ 尚且つ、用水路が塞がっていない場所が多く、歩行者や子供のことを何も考えていない。 ・ 公園が古くさい、少ない。 ・ 専門の小児科が少なすぎ。小児科とうたっているが、専門じゃないから誤診された。 ・ 百均などがあまり無いため、子供の物や生活用品を揃えづらい。 よって、生活費が都内にいる頃よりかかっている気がする。 他にもいろいろあるが、こんな不便な場所だとなかなか子育て世代は集まらないと思うので、子育て世代をターゲットにすれば絶対に人は増える。	40 代
120	・ 市街地周辺の高齢者が多い過疎地へも若い世代の方が積極的に移住出来る様に、就業や住宅に関する相談や支援をもっと充実させて頂きたいです。	40 代
121	・ 自転車専用レーンと、海岸線のルートを作ってください。	40 代
122	・ 実際に移住された皆さんの、移住して良かった事を Instagram 等の SNS でアピール	40 代
123	・ 商業施設の充実	40 代
124	・ 大型商業施設や子供が遊べる施設の積極的設置	40 代
125	・ 知人のいない場所への移住でしたので、移住者を歓迎する雰囲気と、コミュニティなどがあると良いと思います。	40 代
126	・ 駐車場 2 台以上の戸建て中古物件を増やすこと 東京在住の友人も探しています。	40 代
127	・ 転居前は都内に住んでいた者です。 幼児の子育てしながら市内に住んでいますが、都内と比べると子育て支援が手薄な感じがします。 また公共交通機関も不便で、特にタクシーの利用がもっと便利になるといいなと感じています。	40 代
128	・ 土日の金田付近の渋滞緩和	40 代
129	・ 保育園、幼稚園に転園する際の情報がほんとになかった。自分達でネットで調	40 代

	べるも、保育園が個々に出している情報は少なく、いちいち個別に電話して聞かないといけなかった。その際も責任者がいないとか、担当者がいないとかでたらい回しにされることがよくあってとてもこまった。市外、県外からの転園を1箇所ですとめるサイトや相談窓口が欲しかった。小学校は必ず入れるから心配ないが、保育園に入れないと生活が破綻してしまうので、入れると確約がない限り、移住はムリ。他の親もそうでしょう。品川からの移住でしたが、子供が2人出来て賃貸マンションで手狭になったので、広い戸建てを購入するために、木更津に来ました。そういうニーズはあると思います。子供がいなかったり、1人くらいだと、なかなか都内からはこないと思います。2人以上子供ができると80平米以上のマンションにうつりたくなるのですが、都内だと70平米のマンションが中心で80~100平米だと極端に数が少なく買えないくらい高くなるので。	
130	・ 木更津の図書館は他の都市の図書館に比べ、老朽化&古いイメージがあります。移住前の逗子の図書館は、オシャレな建物で閲覧席が多数あり、勉強もしやすかったです。子育て世代にはどんな図書館であるかが重要なので、そこに力を入れてほしいです。	40代
131	・ 木更津市役所の人には地域猫に対する理解が低く意地悪なので猫に優しい市になれば移住者は増えます。	40代
132	・ アクアラインに鉄道を造る&横断道路を増設する。	50代
133	・ アクアラインの値段を値上げしない事がまずは大事な事だと思います。また、アクアラインだけでは毎週末渋滞していて良い状態ではないので、例えばではあるが隣接して道路を作るとか、上下二段式にするとか、色々な状況があるとは思いますが、迂回路的な千葉と横須賀を一周出来る様な事が出来たりしたら今よりはもっと関東、都内と行き来がし易くなると皆様もお考えだとは思いますが実現すると益々良くなると思いますので実現出来る事、楽しみにしています。個人的にはアクアラインを渡るだけで、都会とは違う海や山、畑などの自然環境が味わえる所が気に入っているのでも自然を少なくしてまでも移住者を増やす事を好んではいません。	50代
134	・ アクアラインバスのターミナル化の早期実現	50代
135	・ インフラの整備 市街の美観 空き地空き家の活用 公的施設の充実 企業の誘致	50代
136	・ なし	50代
137	・ ポルシェエクスペリメントセンターや袖ヶ浦サーキット、会員制サーキットなど車文化が芽吹こうとしているので神奈川、都内の富裕層にあった施設の拡充	50代
138	・ もっとPRが必要！	50代
139	・ 飲食店の増加	50代
140	・ 駅周辺の活性化	50代
141	・ 駅前をなんとかしてください	50代
142	・ 古い住宅のリフォーム事業の支援 木更津で育った子供が実家に帰って永住できる就職環境作り 介護環境の充実及び支援事業	50代
143	・ 今の流れが良いと思います	50代

144	・ 今はバスで品川まで通っています。定期代がバスより電車の方が安いので、会社からの支給が電車定期となっており、交通費を持ち出しとなっています。その改善は必要です。また、私が住んでいる地域は下水道が無いので、その点を気にする人は多いとおもいます。巖根に住んでますが、バスの充実、電車の本数の改善があると良いです。木更津駅の西口の商店街、駅前ビル等 人が集まる工夫が必要ではないでしょうか。引っ越し前は横浜の六角橋近くに住んでいました。六角橋商店街では毎月ヤミ市があり、いろんなイベント等があり毎月楽しみでした。近隣の人たち以外の遠方の人たちもいらっしゃっていました。まだまだ木更津も若い人はいると思いますので、そういった方たちを巻き込んだ活動があると良いのではと思います。活気のある木更津に期待します。	50 代
145	・ 商業施設をもっと駅周辺に作ってほしい。	50 代
146	・ 積極的なアピール活動を行なって欲しい	50 代
147	・ 都心へのアクセスの良さををもっとアピールするべきだと思います。 木更津金田バスターミナルからなら特に朝の 7 時台は 5 分に 1 本以上のバスがでています。 これを知ったのが移住の決め手でした。	50 代
148	・ 都内での生活より、質が上がることを強調していく。 仕事のペースを落として出来た時間で家族と会ったり、安い家賃で広い部屋に住める。せっかく働くのであれば、地元のために働く。	50 代
149	・ 東京の真似ではなく、良さを生かす。 今ある自然は残す。市の予算があれば個人経営の飲食店を増やす。交通ルールの徹底(スピード)、高齢者の免許返納促進し無料巡回バス。無名若者アート、アーティストのイベント、店舗無料貸出し。空き家があれば低賃料で若者夫婦への貸出し。釣り公園。海のキャンプ場。 全国の市町村のふるさと展(マニアックな町村)。アウトレットの時間延長。	50 代
150	・ 引っ越してきたお祝いに 木更津の野菜とか米など 食品の詰め合わせをあげる	不明
151	・ 支援金	不明
152	・ 渋滞が多いのと、チンピラが乗ってる騒音がすごいバイクが減ればもっといいと思う	不明
153	・ 都心へのアクセスのしやすさや住宅物件の安さ広さ周辺環境等、都市部で働く世代に転職せず通勤のしやすい環境をアピールする。 子どもが大きくなると転校などを理由に移住を避けるため、小学校入学前の子がいる家族を対象に魅力を伝えるといいと思う。(木更津アウトレットなど都心からの観光が多い施設で宣伝する) 私自身、子が小さいため移住しましたが、子が小学生なら移住していなかったと思います。	不明

・「首都圏への PR」、「木更津駅前の活性化」、「子育て環境の改善」などの回答がありました。

Ⅲ. 分析と考察

1. 分析と考察（結果）

分析	考察																														
移住者の3人に1人以上（39.8%）が、本人又は家族が本市に縁ある移住（Jターン+Uターン+孫嫁夫ターン）と回答。	<u>本人/家族/知り合い(友人)が、元々本市に縁・馴染みがあった方が、移住先として本市を選択された結果と考える</u>ことから、都会出身者（Iターン）のみならず、これらの方にも注目した移住施策も必要と考えます。																														
木更津を知ったのは「知り合いや親族が住んでいる」「観光で何度がきたことがある」と移住者の3人に2人以上（63.5%）が回答。																															
移住者の3人に1人以上（34.1%）が「友人の意見」を参考にしたと回答。																															
移住を考えたキッカケが「家を所有しなかったから」が 18.7%となり、子育て（妊娠期、子育て期）9.3%の2倍の回答。	<u>家を所有したい方が物件の安い場所として、本市を選択されたと考える</u>ことから、東京 23 区及び神奈川県と比較し、住宅取得しやすい場所であることを周知等する施策が必要と考えます。 一方で、<u>移住前・後も賃貸で住まわれている方が最も多い結果となり、まずは賃貸で移住される傾向も考えられる</u>ため、賃貸物件の情報等を充実させるような移住施策も必要と考えます。																														
木更津を選んだ理由は「首都圏からの交通の便がよい」「物件が安いから」「温暖な気候で海や山などの自然環境がよい」が上位回答。																															
移住前の住まいが「賃貸」と回答した方で、移住後も「賃貸」と移住者の3人に1人以上（44.4%）が回答。																															
移住者3人に1人以上（43%）が「仕事を变えず」に「通勤勤務」としていると回答。	<u>仕事を变えずに通勤勤務されている方は、通勤時間の増減に関わらず移住された傾向が見られたため、本市は首都圏在住者にとって「仕事を变えずに通勤できる街」としてのニーズがある</u>と考えることから、これらニーズに対応した移住施策も必要と考えます。 また、通勤手段の選択もできることも併せて周知等が必要と考えます。																														
移住による通勤時間の変化と、仕事の変化、勤務体系を比較したところ、「仕事を变えず」に「通勤勤務」の回答が全て上位となった。																															
<table><tr><th></th><th>仕事 変更</th><th>勤務 形態</th><th>通勤 時間</th><th>人数</th></tr><tr><td>1 位</td><td>なし</td><td>通勤</td><td>無</td><td>33</td></tr><tr><td>2 位</td><td>なし</td><td>通勤</td><td>増えた</td><td>31</td></tr><tr><td>3 位</td><td>なし</td><td>通勤</td><td>減った</td><td>29</td></tr><tr><td>3 位</td><td>なし</td><td>テレワーク</td><td>増えた</td><td>29</td></tr><tr><td>5 位</td><td>はい</td><td>通勤</td><td>無</td><td>26</td></tr></table>			仕事 変更	勤務 形態	通勤 時間	人数	1 位	なし	通勤	無	33	2 位	なし	通勤	増えた	31	3 位	なし	通勤	減った	29	3 位	なし	テレワーク	増えた	29	5 位	はい	通勤	無	26
		仕事 変更	勤務 形態	通勤 時間	人数																										
1 位		なし	通勤	無	33																										
2 位	なし	通勤	増えた	31																											
3 位	なし	通勤	減った	29																											
3 位	なし	テレワーク	増えた	29																											
5 位	はい	通勤	無	26																											
「仕事を变えず」に「通勤勤務」されている方の「通勤手段」の顕著な変化として、公共交通⇒自家用車に変更（10.3%）と回答。																															

2. 分析と考察（内容）

（問 2）

特出した世帯年収層が移住しているわけでないため、世帯年収には捉われない移住施策を展開していくことも必要と考えます。

（問 3）

本人・家族が本市に縁にある移住（J ターン+U ターン+孫嫁夫ターン）が 39.8%となっており、都会出身者へのアプローチのみならず、本市に縁のある方へアプローチした移住施策も必要と考えます。

（問 4）

「家を所有しなかったから」が 18.7%となり、子育て（妊娠期、子育て期）9.3%の 2 倍の数値となった。本市の魅力として、東京 23 区及び神奈川県と比較し、低廉な費用で住宅所得が可能であることを周知していくことも必要と考えます。

（問 5）

「知り合いや親族が住んでいる」と「観光で何度がきたことがある」で 63.5%となっており、SNS やインターネットでの情報のみで移住されたケースに比べ、本市に縁のある人物の経験や声を聞き、自身の観光体験により、本市への移住を検討されたものと考えことから、本市に縁のある方、馴染みのある方へアプローチする移住施策も必要と考えます。

（問 7）

「友人の意見」が 34.1%と最も多い回答として移住に繋がっていることから、実際に木更津市へ訪れた方や移住者の声、友人へ紹介したくなる移住施策も必要と考えます。

（問 8）

「首都圏からの交通の便がよい」「物件が安いから」「温暖な気候で海や山などの自然環境がよい」が上位回答であり、これら 3 つを移住施策の基本的な本市の魅力として、今後の移住施策に盛り込んでいく事が必要と考えます。

(問 10×問 11)

問 10 と問 11 とのクロス集計で見ると、問 10 で移住前の住まいが「賃貸」と回答した方で、移住後も「賃貸」と答えた方が 95 人(44.4%)と、クロス集計の回答者数として最も多く、移住しても賃貸で住む傾向が見られました。東京 23 区及び神奈川県と比較し、低廉な費用で住宅取得が可能であることを周知していくことに加え、まずは賃貸物件でも移住が可能となるよう、相談者への賃貸物件の紹介や、賃貸物件となりえる物件の掘り起こし(空き家バンクの充実等)なども進めることが必要と考えます。

		移住後				
		賃貸	実家	持家 (戸建て)	持家 (マンション)	その他
移 住 前	賃貸	95(44.4%)	9(4.2%)	48(22.4%)	2(0.9%)	1(0.5%)
	実家	23(10.7%)	0	5(2.3%)	0	2(0.9%)
	持家 (戸建て)	2(0.9%)	0	6(2.8%)	1(0.5%)	1(0.5%)
	持家 (マンション)	4(1.9%)	1(0.5%)	5(2.3%)	0	0
	その他	4(1.9%)	0	2(0.9%)	1(0.5%)	2(0.9%)

※%は回答者全体(214)からの割合

(問 12×問 13)

問 12 と問 13 とのクロス集計で見ると、問 13 で「いいえ」と回答(仕事を変えない)した方で、「通勤勤務」と答えた方が 93 人(43.5%)と、首都圏からの移住者 3 人に 1 人以上(93/214=43%)となりました。

		勤務形態			
		通勤勤務	テレワーク	個人	その他
移住後に仕事を変えた	はい	48(22.4%)	4(1.9%)	1(0.5%)	6(2.8%)
	いいえ	93(43.5%)	40(18.7%)	14(6.5%)	8(3.7%)

※%は回答者全体(214)の割合

(問 14×問 15)

問 14 と問 15 とのクロス集計で見ると、問 14 移住前の通勤時間と移住後の通勤時間の変化として、移住後に通勤時間が増えた回答が 81 と、首都圏からの移住者 3 人に 1 人以上(81/214=37%)となりました。これは、首都圏在住者であった方が移住後も仕事を変えずに通勤勤務している結果、通勤時間が増えたと推測されます。

		移住後			
		30 分	30 分～ 1 時間以内	1～2 時間以内	2 時間以上
移 住 前	30 分	44(20.6%)	19(8.9%)	25(11.7%)	3(1.4%)
	30 分～1 時間以内	30(14.0%)	27(12.6%)	31(14.5%)	2(0.9%)
	1～2 時間以内	13(6.1%)	5(2.3%)	8(3.7%)	1(0.5%)
	2 時間以上	3(1.4%)	2(0.9%)	0	1(0.5%)

※%は回答者全体(214)の割合

(問 12～問 15)

問 12～問 15 の関連を問それぞれの回答ごとに集計した結果、仕事を変えずに通勤勤務している回答が上位となり、仕事を変えずに通勤勤務されている方は通勤時間の増減に関わらず移住された傾向が見られました。このことから、本市は、首都圏在住者にとって「仕事を変えずに通勤できる街」としてのニーズがあると考えます。

仕事変更	勤務形態	移住後の通勤時間	合計
いいえ	通勤勤務	増えた	31 (14.5%) 2 位
		変わらない	33 (15.4%) 1 位
		減った	29 (13.6%) 3 位
	テレワークが週一回以上	増えた	29 (13.6%)
		変わらない	8 (3.7%)
		減った	3 (1.4%)
	個人事業主	増えた	7 (3.3%)
		変わらない	6 (2.8%)
		減った	1 (0.5%)
はい	通勤勤務	増えた	10 (4.7%)
		変わらない	26 (12.1%)
		減った	12 (5.6%)
	テレワークが週一回以上	増えた	2 (0.9%)
		変わらない	1 (0.5%)
		減った	1 (0.5%)
	個人事業主	増えた	0
		変わらない	0
		減った	1 (0.5%)

※%は回答者全体(214)の割合

※勤務形態「その他」14名を除く 200 名

(問 16×問 17)

問 16 と問 17 とのクロス集計で見ると、問 16 移住前の通勤手段と移住後の通勤手段の傾向として、基本的に移住前に公共交通機関を使用していた方は、移住後も公共交通機関を使用。移住前に自家用車を使用していた方は移住後も自家用車を使用しており、移住前と移住後の交通手段は大きく変更はされていない。移住前と移住後の変化が顕著なのが、「公共交通機関」から「自家用車」に変化したことがわかりました。(移住前:公共交通機関⇒移住後:自家用車=43 人)

		移住後					
		公共交通	自家用車	自転車	バイク	徒歩	その他
移住前	公共交通	62 (29.0%)	43 (20.1%)	2 (0.9%)	1 (0.5%)	6 (2.8%)	9 (4.2%)
	自家用車	2 (0.9%)	47 (22.0%)	1 (0.5%)	3 (1.4%)	0	1 (0.5%)
	自転車	0	11 (5.1%)	8 (3.7%)	0	0	1 (0.0%)
	バイク	0	1 (0.5%)	0	2 (0.9%)	2 (0.9%)	0
	徒歩	3 (1.4%)	5 (2.3%)	1 (0.5%)	0	1 (0.5%)	0
	その他	0	1 (50.0%)	0	0	0	1 (0.5%)

※%は回答者全体(214)の割合

(問 12～問 17)

問 12～問 17 の関連として、仕事を変えずに通勤勤務されている方の通勤手段の顕著な変化を見ると、22 人の方が公共交通から自家用車に変更されたことがわかり、仕事を変えずに通勤手段を変更しても移住が可能であったとして、移住されたものと考えられます。

仕事変更	勤務形態	移住前の通勤手段	移住後の通勤手段	人数	合計
いいえ	通勤勤務	公共交通機関	公共交通機関	22 (10.3%)	51
			<u>自家用車</u>	<u>22 (10.3%)</u>	
			自転車	2 (0.9%)	
			徒歩	2 (0.9%)	
			バイク	1 (0.5%)	
			その他	1 (0.5%)	
		自家用車	公共交通機関	1 (0.5%)	31
			自家用車	26 (12.1%)	
			自転車	1 (0.5%)	
			徒歩	0	
			バイク	3 (1.4%)	
			その他	0	

※%は回答者全体(214)の